

インドのモビリティソリューションを促進するデジタル化

【概要】

本調査では、インドの自動車市場を形成する動向とその影響について分析しています。具体的には、現在提供されるモビリティの種類、新しいモビリティソリューションを形成する動向、注目の新しいビジネスソリューション、モビリティソリューション関連の取組みと法規制における政府の役割、インドのモビリティ市場に創造的破壊を起こす今後のソリューションなどが含まれています。また、コロナウィルス感染拡大による自動車業界への短期的影響についてもまとめています。調査対象地域はインド、調査対象期間は 2019 年から 2030 年までです

【内容一覧】

エグゼクティブサマリー

調査の範囲と目的

インドにおける革新的なモビリティソリューションを促進する動向

- ・カーシェアリングの台頭
- ・エネルギー需要の減少
- ・混雑レベルの低下
- ・持続可能な開発のための政府の戦略

インド市場を牽引する新しいモビリティソリューション

- ・統合モビリティの事例
- ・2030 年以降のシェアードモビリティ
- ・シェアードモビリティ：ユースケース

コネクテッドモビリティ：今後の展望

インドにおけるマルチモーダル輸配送ソリューションの取組み

- ・「OneNation、OneCard」モビリティソリューション
- ・マルチモーダルソリューションを道路と水路へ導入
- ・Kochi Metro Rail 社（KMRL）の革新的なマルチモーダルアプローチ

新たなサブスクリプションおよびリースのモデル

- ・インドにおける新たなビジネスモデルとしてのリース
- ・所有から利用へ：サブスクリプションモデルを牽引するミレニアル世代

電動化ソリューションの取組み

- ・インドの電気自動車
- ・市場予測
- ・2030 年までに設置される 100K の EV 充電スタンド
- ・2030 年までに車両の 30%を電動化

- 2030 年までに完全電動化されるラストマイルコネクティビティモード

2040 年以降の展望：自動運転

- 自動運転の機能ブロック図
- 自動運転支援システムと自動運转向けのセンサ
- 2025 年までに高級車 OEM による自動運転レベル 1 導入の見込み

COVID-19 の自動車市場への影響

- インドの自動車市場への影響要因
- COVID-19：短期的な影響
- COVID-19 に起因するインドのモビリティ市場が直面する課題
- 機会と対策

成長機会

結論

付録